

平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間
に係る業務の実績に関する報告書

平成 2 2 年 6 月

国立大学法人
東 北 大 学

○ 大学の概要

(1) 現況

① 大学名

国立大学法人東北大学

② 所在地

片平キャンパス（本部）：宮城県仙台市青葉区片平
 川内キャンパス：宮城県仙台市青葉区川内
 青葉山キャンパス：宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉
 星陵キャンパス：宮城県仙台市青葉区星陵町
 雨宮キャンパス：宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町
 附属複合生態フィールド教育研究センター：
 宮城県大崎市鳴子温泉蓬田
 附属浅虫海洋生物学研究センター：青森県青森市浅虫坂本
 附属量子エネルギー材料科学国際研究センター：
 茨城県東茨城郡大洗町成田町

③ 役員の状況

総長名：吉本 高志（平成14年11月6日～平成18年11月5日）
 井上 明久（平成18年11月6日～平成24年3月31日）
 理事数：7名
 監事数：2名

④ 学部等の構成

○学部：

文学部，教育学部，法学部，経済学部，理学部，医学部，歯学部，
 薬学部，工学部，農学部

○研究科等：

文学研究科，教育学研究科，法学研究科，経済学研究科，理学研究科，
 医学系研究科，歯学研究科，薬学研究科，工学研究科，農学研究科，
 国際文化研究科，情報科学研究科，生命科学研究科，環境科学研究科，
 医工学研究科，教育情報学教育部，教育情報学研究部

○附置研究所

金属材料研究所※，加齢医学研究所，流体科学研究所，
 電気通信研究所※，多元物質科学研究所
 ※は，全国共同利用の機能を有する附置研究所を示す。

⑤ 学生数及び教職員数（平成21年5月1日現在）

学生数

学部学生数：10,967名（うち，留学生数：127名）
 大学院生数：6,881名（うち，留学生数：823名）
 歯学部附属歯科技工士学校学生数：35名

教員数：2,846名

職員数：2,900名

(2) 大学の基本的な目標等

東北大学は，開学以来の「研究第一主義」の伝統，「門戸開放」の理念並びに「実学尊重」の精神を基に，数々の教育研究の成果を挙げてきた実績を踏まえ，これらの伝統，理念等を積極的に踏襲し，独創的な研究を基盤として高等教育を推進する総合大学として，以下の目標を掲げる。

1. 教育目標・教育理念－「指導的人材の養成」：

- ・学部教育では，豊かな教養と人間性を持ち，人間・社会や自然の事象に対して「科学する心」を持って知的探求を行うような行動力のある人材，国際的視野に立ち多様な分野で専門性を発揮して指導的・中核的役割を果たす人材を養成する。
- ・大学院教育では，世界水準の研究を理解し，これに創造的知見を加えて新たな展開を遂行できる創造力豊かな研究者並びに高度な専門的知識を持つ高度専門職業人を養成する。

2. 使命－「研究中心大学」：

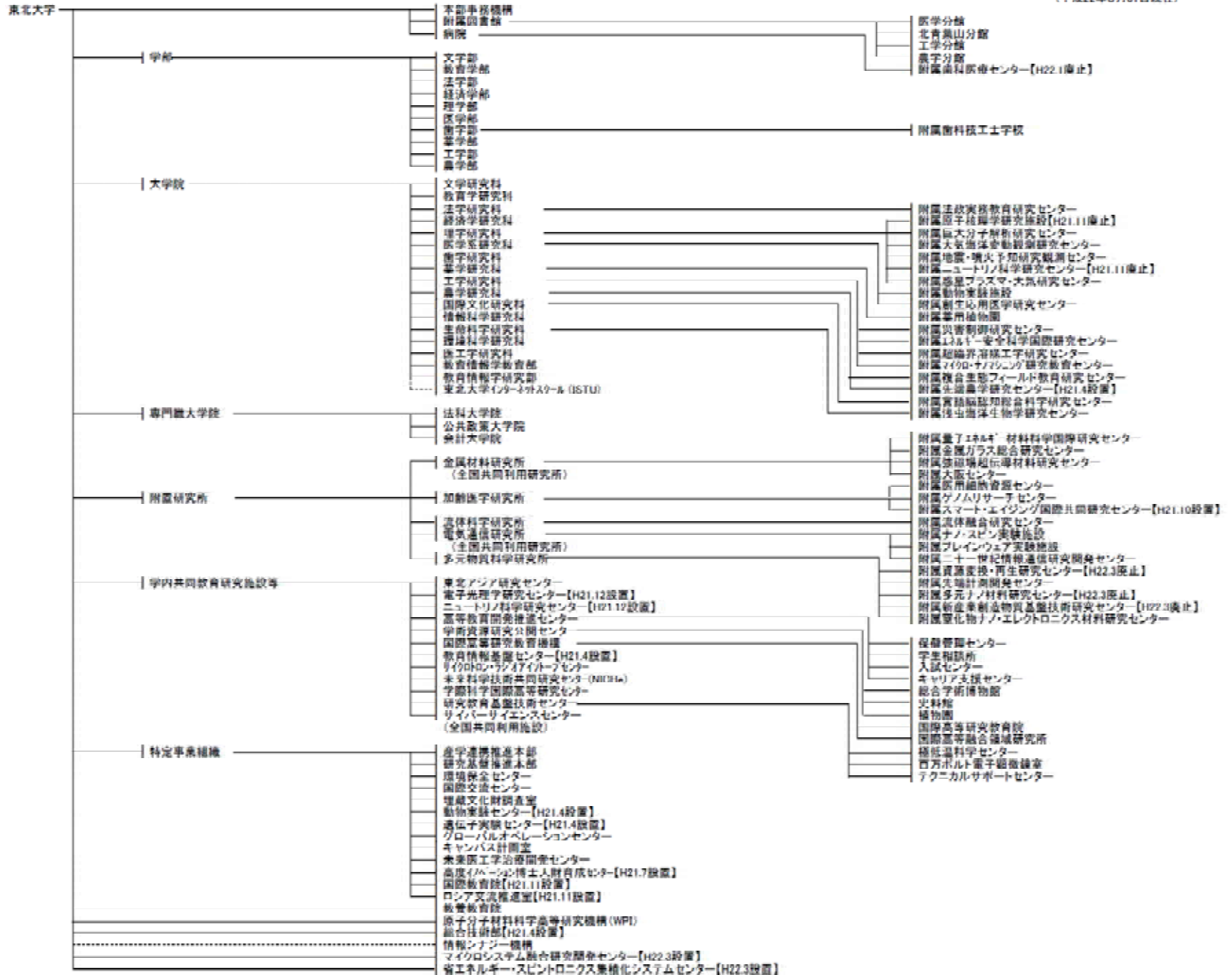
- ・東北大学の伝統である「研究第一主義」に基づき，真理の探求等を目指す基礎科学の推進とともに，研究中心大学として人類と社会の発展に貢献するため，研究科と研究所等が一体となって，人間・社会，自然に関する広範な分野の研究を行う。同時に，「実学尊重」の精神を活かした新たな知識・技術・価値の創造に努め，常に世界最高水準の研究成果を創出し，広く国内外に発信する。
- ・知の創造・継承と普及の拠点として，人間への深い理解と社会への広い視野・倫理観を持ち，高度な専門性を兼ね備えた行動力ある指導的人材を養成する。

3. 基本方針－「世界と地域に開かれた大学」：

- ・世界と地域に開かれた大学として，自由と人権を尊重し，社会と文化の繁栄に貢献するため，「門戸開放」の理念に基づいて，国内外から，国籍，人種，性別，宗教等を問わず，豊かな資質を持つ学生と教育研究上の優れた能力や実績を持つ教員を迎え入れる。それとともに，産業界はもとより，広く社会や地域との連携研究，研究成果の社会への還元や有益な提言等の社会貢献を積極的に行う。
- ・市民への開放講座，インターネットによる教育を積極的に推進するとともに，市民が学術文化に触れつつ憩える環境に配慮したキャンパス創りを行う。

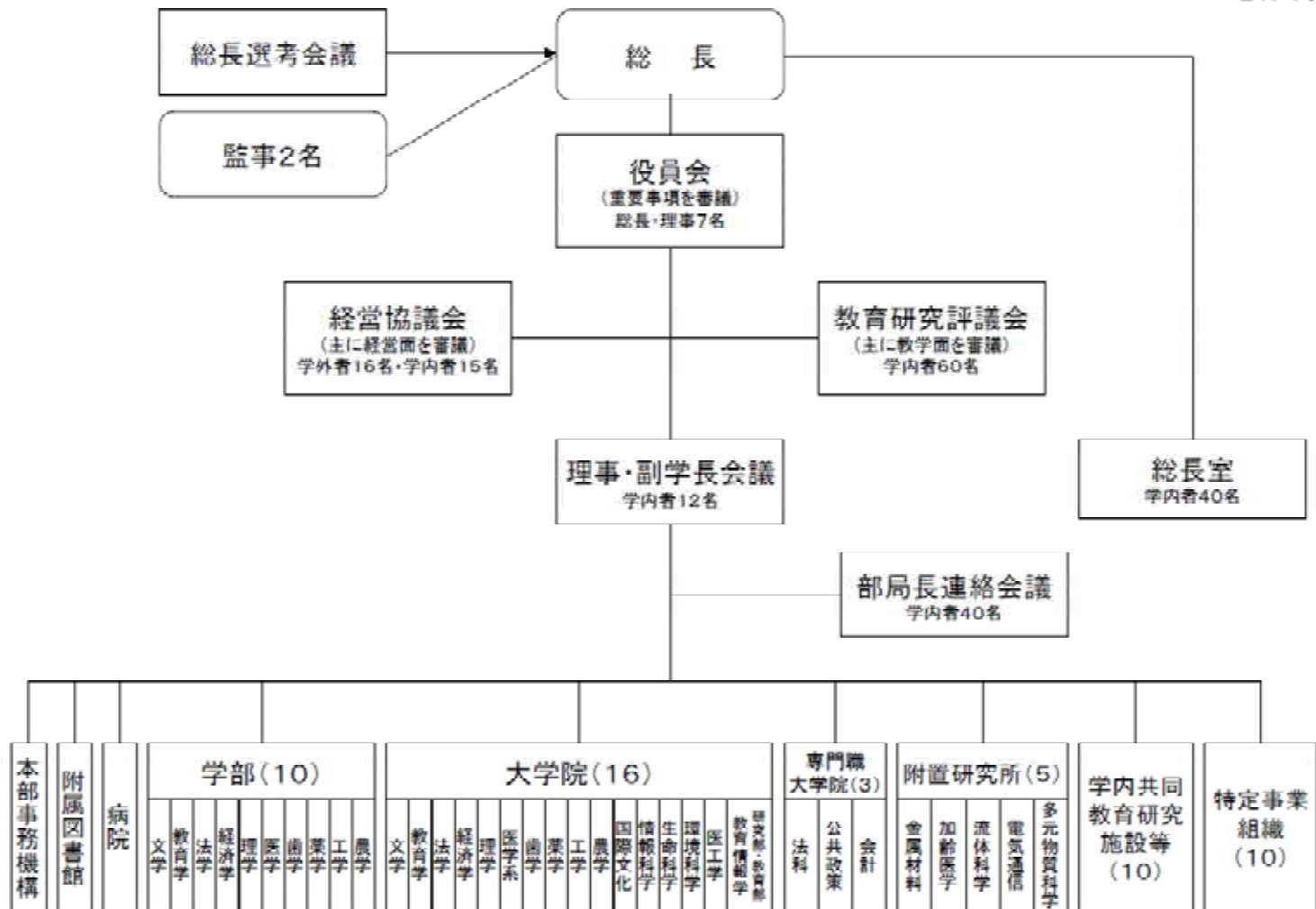
(3) 大学の機構図

(平成22年3月31日現在)



国立大学法人東北大学の運営組織

21. 10. 1



平成20年度からの変更点

- ◎経営協議会 32名から31名に変更
- ◎教育研究協議会 60名から61名に変更
- ◎理事・副学長会議 14名から12名に変更
- ◎部局長連絡会議 41名から40名に変更
- ◎総長室 41名から40名に変更

- ◎学内共同教育研究施設等 9施設から10施設に変更
- ◎特定事業組織 8組織から10組織に変更